

試運用フェーズ3

東北電力株式会社女川原子力発電所
令和元年度(第4四半期)
原子力規制検査報告書
(案)

令和2年4月
原子力規制委員会

目 次

1. 実施概要	1
2. 指摘事項概要一覧	1
3. 運転状況	1
4. 検査内容	1
5. 検査結果	4
6 確認資料.....	8

1. 実施概要

- (1) 事業者名: 東北電力株式会社
- (2) 施設名: 女川原子力発電所
- (3) 検査実施時期: 令和2年1月1日～令和2年3月31日
- (4) 検査実施者: 女川原子力規制事務所

川ノ上 浩文

初岡 賢政

米倉 英晃

橋 昌司

原子力規制部検査グループ専門検査部門

小坂 淳彦

田中 孝行

村尾 周仁

原子力規制部検査グループ実用炉監視部門

加藤 照明

東通原子力規制事務所

種市 隆人

志賀原子力規制事務所

宮田 勝仁

検査補助者: 女川原子力規制事務所

廣岡 慶長

出水 宏幸

原子力規制部検査グループ実用炉監視部門

杉岡 雄仁

2. 指摘事項概要一覧

指摘事項なし。

3. 運転状況

号機	出力(万kW)	検査期間中の運転又は廃止措置状況
1号機	52.4	停止中(3月18日廃止措置計画認可)
2号機	82.5	停止中
3号機	82.5	停止中

4. 検査内容

検査は、検査対象に対して適切な検査ガイドを使用して実施した。検査対象については、原子力検査官の原子力施設内巡視等により確認したリスク情報等を考慮して検査対象を選定し検査を行った。検査においては、事業者の実際の保安活動、社内規準、記録類の確認、事業者への聞き取り等により

事業者の活動状況を確認した。

検査ガイドは、原子力規制委員会ホームページ
(<https://www.nsr.go.jp/data/000273488.pdf>) (暫定版)に掲載されている。

第4四半期は、以下のとおり検査を実施した。

3. 1 日常検査

(1) ガイドBM1040 ヒートシンク性能

検査項目 ヒートシンク性能

検査対象

- 1) 2号機 原子炉補機冷却水系 熱交換器(A)(B)(C)(D)開放点検 結果確認
- 2) 2号機 原子炉補機冷却海水系 原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(B)(C)(D)分解点検 結果確認

(2) ガイドBM0100 設計管理

検査項目 設計管理手順

検査対象

- 1) デザインレビュー資料確認

(3) ガイドBM0060 保全の有効性評価

検査項目 保全の有効性

検査対象

- 1) 保全の有効性評価検討会資料確認

(4) ガイドBM0110 作業管理

検査項目 作業管理

検査対象

- 1) 2号機関連作業資料確認

(5) ガイドBO0010 サーベイランス試験

検査項目 標準的な検査

検査対象

- 1) 2号機 非常用ガス処理系手動起動試験 現場確認及び記録確認
- 2) 2号機 非常用ディーゼル発電機手動起動試験 現場確認及び記録確認

(6) ガイドBO1020 設備の系統構成

検査項目 系統構成確認

検査対象

- 1) 2号機 非常用ガス処理系手動起動試験 現場確認及び記録確認

2) 2号機 非常用ディーゼル発電機手動起動試験 現場確認及び記録確認

(7)ガイドBO1040 動作可能性判断及び性能評価

検査項目 リスク上重要な SSC に関わる運転可能性判断や機能性評価を対象

検査対象

- 1) 2号機 非常用ガス処理系手動起動試験 現場確認及び記録確認
- 2) 2号機 非常用ディーゼル発電機手動起動試験 現場確認及び記録確認

(8)ガイドBE0010 自然災害防護

検査項目 季節毎の極端な気象条件に対する対応策

検査対象

- 1) 設備・機器の健全性及び対応要員の配置状況 現場確認及び記録確認

(9)ガイドBE0020 火災防護

検査項目 四半期検査 ガス系消火設備(ハロン、二酸化炭素消火設備等)

検査対象

- 1) 2号機 二酸化炭素消火設備設置状況 現場確認及び記録確認
- 2) 2号機 自動消火設備設置状況 現場確認及び記録確認

(10)ガイドBE0090 地震防護

検査項目 地震発生時に備えた設備の保管状況

検査対象

- 1) 女川原子力発電所 原子力防災訓練状況 現場確認
- 2) 電源確保訓練状況 現場確認及び記録確認

(11)ガイドBE0100 津波防護

検査項目 津波発生時に備えた設備の保管状況

検査対象

- 1) 女川原子力発電所 原子力防災訓練状況 現場確認
- 2) 設備の保管状況 現場確認及び記録確認

(12)ガイドBQ0010 品質マネジメントシステムの運用

検査項目 半期検査

検査対象

- 1) 不適合事象の傾向確認

(13)ガイドBQ0040 パフォーマンス指標の検証

検査項目 パフォーマンス指標の検証

検査対象

- 1) パフォーマンス指標の実施状況

(14)ガイドBO1060 燃料体管理(運搬・貯蔵)

検査項目 燃料の取扱作業

検査対象

- 1) 3号機チャンネルボックス点検工事

(15)ガイドBR0010 放射線被ばく管理

検査項目 放射性物質による汚染管理と持出物品の管理

検査対象

- 1) 管理区域からの持出物品管理
- 2) 1、2号機体表面ゲートモニタ入口扉故障

4. 2 チーム検査

(1) ガイド BQ0010 品質マネジメントシステムの運用

検査項目 年次検査

検査対象

- 1) 改善措置活動の実効性、他施設における運転経験及び知見の活用、マネジメントレビュー等の自己評価及び監査、安全文化の育成と維持に関する活動

5. 検査結果

5. 1 指摘事項の詳細

指摘事項なし。

5. 2 未決定事案

該当なし。

5. 3 未決定事案継続案件

該当なし。

5. 4 品質マネジメントシステムの運用年次検査結果

改善措置活動の実効性	[問題の特定] 不適合管理は、「原子力QMS 不適合管理・是正処置・予防処置要領」及び「不適合管理運用要領書」等に基づき、不適合等を不適合事象検討会に諮り「不適合事象検討会の基本フロー」に従い、不適合の管理区分等を行っている。 今回、ヒューマンエラー(人的過誤事象)によって発生した安全上重要な設備
------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

で燃料プール冷却浄化系ポンプ(以下「FPCポンプ」という。)の停止事象について、確認した。

詳細票(不適合管理票)「2号機 燃料プール冷却浄化系ポンプ(B)の停止について」(2019年8月28日)を確認した結果、不適合原因として「原子力発電所運転員の教育訓練要領書」及び「定検に関する教育資料」(ジャンパ・リフトの基本)の内容が不明確であったこと、当該教育プログラムが机上教育のみであったこと、作業着手前のTBM実施対象作業でなかったことの3点が上げられ、ジャンパ作業経験が少ない運転員に対する教育が十分ではなかったことにより発生した事象であり、保安規定第3条7. 1業務の計画のパフォーマンス劣化であることを確認した。

事業者はこのパフォーマンス劣化に対する改善策として、ジャンパの作業ミスに伴いFPCポンプがトリップした事象であり、当該事象の処置について「原子力発電所運転員の教育訓練要領書」及び「定検に関する教育資料」(ジャンパ・リフトの基本)に、ジャンパ・リフトに関する教育資料の明確化を図り、模擬装置を利用した体感訓練の計画やTBM実施対象作業にジャンパ・リフト作業等を追加していることを確認した。なお、当該原子炉は定期検査期間中のため停止中であり、燃料集合体は全て炉心から燃料プールに移動され、燃料プール冷却浄化系により燃料崩壊熱の除去が行われていた。

このパフォーマンス劣化により、端子台からケーブルが抜けたことによる燃料プール冷却浄化系の停止時間は、ごく短時間(20分間)だったことと、女川原子力発電所が冷温停止してから10年程度経過し、燃料崩壊熱は十分低下しており、燃料プール温度の上昇も燃料プール冷却浄化系が停止していた間に有意な上昇はなかったことから、軽微なパフォーマンス劣化と判断して、検査指摘事項とはしない。

[問題の優先順位付け及び評価]

事象の確認及び不適合区分は、担当課長等が事象状況を確認し、不適合区分、不適合処置案の適否、人的過誤に該当するかの判断を行い、人的過誤事象の場合は直接原因分析の要否等について不適合事象検討会で検討を行い、その指導・助言を踏まえて重要度に応じて不適合区分をⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、対象外に分類されていることを「原子力QMS不適合管理・是正処置・予防処置要領」等により確認した。

[是正処置]

詳細票(不適合管理票)「掘削作業時における埋設ケーブル(海水温度モニタリング装置(St. 10)、1号放水口放射能モニタ)の切断」(2018年3月6日)における事業者の是正処置として「女川原子力発電所埋設物の確認方法マニュアル(土木建築部)」に埋設物の再確認の対策項目を追加し、マニュアル改正されていることを確認した。ただし、このマニュアルはQMSに係る文書の階層的な体系における位置付けが明確にされていない文書であることを確認したため、これは

	<p>保安規定で規定されている是正処置と判断できないことを指摘した。その後、当該マニュアルをQMS体系に取り込むことを検討すると事業者から回答が得られたため、軽微なパフォーマンス劣化と判断して、検査指摘事項とはしない。</p> <p>詳細票(不適合管理票)「2号 T/B HCW(HCD) サンプポンプ吐出配管からのにじみ」(2020年1月6日)における事業者の是正処置の状況を確認したところ、工事計画認可対象配管の溶接部13箇所から、にじみ等が発見され、補修テープを使用して補修されている状態であり、今後は、金属補修材も使用して補修することを確認した。また、2019年8月23日に類似事象が発生していることを詳細票(不適合管理票)「2号T/B HCW サンプポンプ吐出配管溶接部からの漏えい痕」を確認した。この事象では、工事計画認可対象配管溶接部の1箇所から漏えい痕が発見され、不適合処置として補修テープと金属補修材を使用して補修されていることを確認した。</p> <p>なお、補修テープを使用して補修した箇所及び補修テープと金属補修材で補修した箇所について、養生・不適合表示が適切に行われていることを現場で確認した。</p> <p>これらの処置については、現在、漏えい箇所に応急処置として、補修テープによる補修が実施され、準備でき次第、配管取替工事が予定されていたが、系統が隔離されておらず、この状態では、ポンプの自動起動信号が入力されると放射性物質を内包する液体が移送され、技術基準に適合しない設備を使用することになると指摘したところ、事業者からは直ちに当該系統のポンプを隔離して使用しない方針(設備の停止、取替計画、現場の監視等)が示された。また、今回の漏えいで漏れた液体の放射性物質の濃度は測定限界未満であったことから、軽微なパフォーマンス劣化と判断して、検査指摘事項とはしない。</p>
<p>他施設における運転経験及び知見の活用</p>	<p>トラブル情報については、「原子力保安情報処理要領」、「女川原子力発電所情報検討会要領書」等に基づき、本店原子力部にてスクリーニングされた故障・トラブル情報及び予防処置が必要な東通原子力発電所の運転管理情報等(検討期限・理由)を、原則として月1回定期的に女川原子力発電所情報検討会(以下「検討会」という。)に報告し、検討要となった対象情報については、「原子力QMS 不適合管理・是正処置・予防処置要領」に基づき、「詳細票(予防処置(他サイト))」等を作成し、検討会に報告し、指導・助言を受けて、遅滞なく予防処置を行っていることを確認した。</p>
<p>マネジメントレビュー等の自己評価及び監査</p>	<p>(a) マネジメントレビューの実施状況</p> <p>マネジメントレビュー及び発電所長レビューは、それぞれ「原子力QMSマネジメントレビュー要領」等に基づき年2回実施され、これらレビューのアウトプットを踏まえ、年度毎の発電所の品質目標は作成及び変更され、当該品質目標の達成度及び自己評価の結果を整理し、発電所長レビュー後、マネジメントレビューのインプット情報として報告されている。</p>

	<p>平成29年度下期から平成31年度(令和元年度)上期までの発電所の品質目標の設定状況を確認したところ、マネジメントレビューのアウトプット及び本店実施部門の管理責任者の指示事項は、3年間ほぼ同様の内容であり、これらを受けた品質目標は、通常業務の計画と当該指示事項が混在して複雑に設定されており、課題に対する改善活動を当該年度に重点的に実施させる必要があるが、その実効性を評価できるように明確に示されていない。</p> <p>今後、発電所での品質マネジメントシステムの実効性の分析・評価の充実を図っていく旨のことを事業者の説明から確認できた。</p> <p>(b)内部監査の実施状況</p> <p>原子力考査室は「原子力QMS 内部監査要領」等に基づき「年度原子力品質監査計画」を作成し、原子力安全推進会議における審議を経たのち、社長の決定を得ていること、また、監査結果については、実施後1ヶ月を目途に社長に報告していることを確認した。</p> <p>内部監査の定期監査については、「重点監査項目」及び「テーマ監査」が計画的に行われており、組織内の課題を特定し、特定した課題に対して、効果的な対応がとられていることを確認した。</p> <p>なお、2019年度原子力品質監査計画では、原子力考査方針として、「現場観察を活用し、現場のパフォーマンスを確認するとともに、対話やインタビューを積極的に行い、実施部門の抱える課題を抽出し、経営へのタイムリーな情報提供を行う。」ことを掲げているが、実績としては、「安定ヨウ素剤の保管状況」のみに滞っており、今後は、幅広く現場における活動に着目した監査を実施していく旨の回答があった。</p>
<p>安全文化の育成と維持に関する活動</p>	<p>(1)安全文化の育成と維持に関する活動にかかる取組状況</p> <p>安全文化の育成と維持に関する活動については、「原子力QMS 安全文化醸成および関係法令等遵守に係る実施要領」に基づき、毎年活動計画を作成し、それに基づき活動を行い、その結果についてはマネジメントレビューにインプットされていることを確認した。また、発電所職員等へのアンケート調査、不適合事象の分析及び外部機関の評価結果により、組織の弱みの抽出が行われていた。しかしながら、それらが組織の全体像の弱み又は強みを把握できるところまで体系的に活用されておらず、活動計画においても弱みを改善する効果的な活動につながっていないことを事業者の資料及び関係者からの聴取により確認した。</p> <p>そのため、組織の強み、又は弱みの状況をより適切に把握するための分析、評価ができるように手法の改善を行う。この改善により得られた結果から次年度の活動目標・内容を定めて活動を行うことにより、組織の状態を「あるべき姿」へ近づけることができるよう検討していく方針であることを関係者から聴取した。</p> <p>また、事業者の資料及び関係者からの聴取により以下のことを確認した。</p> <p>①「人的リソース」に関する課題が認識され、その改善に向けて取り組みが必要。</p>

	<p>② 現場力向上のためのMO(management observation)に取り組んでおり、その効果についても肯定的な意見が大半であるがその定着までに至っていない。</p> <p>(2)安全文化の弱みに関する評価 特筆すべき問題となる弱みは認められなかった。 しかし、不適合事案からは「作業プロセス」、「安全に関する責任」及び「常に問いかける姿勢」の特性には若干の懸念があることが確認できた。 インタビューの結果からは、CAP活動に対する意識は高く、CRの作成を積極的に行っており、「問題を提起できる環境」に問題は認められなかった。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

6. 確認資料

6.1 日常検査

(1) ガイドBM1040 ヒートシンク性能

検査項目 ヒートシンク性能

資料名

2号機 第4回長期停止期間機器点検修繕工事(機械)原子炉補機冷却水系熱交換器(A)(B)(C)(D)開放点検 工事報告書(2020年2月28日)

2号機 第4回長期停止期間機器点検修繕工事(機械)原子炉補機冷却水海水系原子炉補機冷却海水ポンプ(A)(B)(C)(D)分解点検 工事報告書(2020年2月26日)

(2) ガイドBM0100 設計管理

検査項目 設計管理手順

資料名

「特定重大事故対処施設および所内常設直流電源施設(3系統目)の設置に係る基本設計アウトプット」女川2号機 所内常設直流電源施設(3系統目)の設置について(令和2年1月22日)

(3) 検査ガイド BM0060 保全の有効性評価

検査項目 保全の有効性

資料名

保全の有効性評価(女川2号機 事前点検(その1)結果の評価)結果の概要(令和2年1月22日)

(4) ガイドBM0110 作業管理

検査項目 作業管理

資料名

女川原子力発電所第2号機 サブマスター工程表(R1年12月～R2年3月)(令和2年1月31日)

(5) ガイドBO0010 サーベイランス試験

検査項目 標準的な検査

資料名

女川原子力発電所2号機 機器配置図集(改4)

女川原子力発電所2号機 配管計装線図集(改4)

女川原子力発電所2号機 第10編 定期試験手順書(改155)

女川原子力発電所2号機 設備概要(改0)

定期試験記録 女川2号機 非常用ガス処理系手動起動試験(令和2年1月16日)

定期試験記録 女川2号機 非常用ディーゼル発電機手動起動試験(令和2年2月5日)

(6) ガイドBO1020 設備の系統構成

検査項目 系統構成確認

資料名

女川原子力発電所2号機 機器配置図集(改4)

女川原子力発電所2号機 配管計装線図集(改4)

女川原子力発電所2号機 第10編 定期試験手順書(改155)

女川原子力発電所2号機 設備概要(改0)

定期試験記録 女川2号機 非常用ガス処理系手動起動試験(令和2年1月16日)

定期試験記録 女川2号機 非常用ディーゼル発電機手動起動試験(令和2年2月5日)

(7) ガイドBO1040 動作可能性判断及び性能評価

検査項目 リスク上重要な SSC に関わる運転可能性判断や機能性評価を対象

資料名

女川原子力発電所2号機 機器配置図集(改4)

女川原子力発電所2号機 配管計装線図集(改4)

女川原子力発電所2号機 第10編 定期試験手順書(改155)

女川原子力発電所2号機 設備概要(改0)

定期試験記録 女川2号機 非常用ガス処理系手動起動試験(令和2年1月16日)

定期試験記録 女川2号機 非常用ディーゼル発電機手動起動試験(令和2年2月5日)

(8) ガイドBE0010 自然災害防護

検査項目 季節毎の極端な気象条件に対する対応策

資料名

女川原子力発電所 非常災害対策実施要領書(第50回改正)

保修業務実施要領書(第76回改正)

安全機能への影響の評価確認表(平成29年2月6日 確認)

安全機能への影響の評価(平成29年2月6日 確認)

不適合管理票 モニタリングポストNo. 1～No. 6の伝送異常(令和元年10月26日 発見日)

東北電力株式会社 女川原子力発電所 計画外作業報告書(改訂0) 女川 モニタリングポスト光ケーブル点検

女川原子力発電所 電源機能等喪失時における原子炉施設の保全のための活動に係る対応要領書(第44回改正)

故障・トラブル時等の対応手順書(第174回改正)

原子力発電所運転員の教育訓練要領書(第27回改正)

パトロール手順書(第53回改正)

女川原子力発電所第2号機 補助設備運転手順(凍結防止装置)(第111回改正)

発電管理グループ関係業務力量個人管理票(令和元年5月21日 評価)

2019年度 高圧応急用電源車の点検・訓練等に係る業務計画書(Rev. 3)

令和元年10月 電源確保訓練について(令和元年10月15日 決定分)

訓練実施による習熟度確認シート(10月実績)

略式決定書(2019年度女川原子力発電所緊急時対応訓練計画の策定について)(平成31年3月29日 決定)

代替注水車による代替注水訓練(第128回目)の実施について(令和2年2月23日実施分)

注水訓練実績一覧(令和2年2月23日実施分)

使用済燃料プール注入訓練実施計画書(令和2年1月17日承認)

訓練実施体制図(令和2年1月22日実施分)

使用済燃料プール注入作業チェックシート(令和2年1月22日実施分)

緊急安全対策等に係る訓練 ふりかえりシート(令和2年1月22日実施分)

使用済燃料プール代替注水訓練教育資料(改正12)

緊急安全対策等訓練における反省事項管理シート(令和2年1月22日実施分)

使用済燃料プール注入訓練結果 実施結果報告書(令和2年1月27日 承認)

(9) ガイドBE0020 火災防護

検査項目 四半期検査 ガス系消火設備(ハロン、二酸化炭素消火設備等)

資料名

女川2号 自動消火設備設置工事【業務計画書】【設計・開発計画書】(改正4)(令和元年7月9日 決定)

女川原子力発電所第2号機 工事要領書 自動消火設備設置工事(Ⅱ期工事)のうち24区画ハロン供給配管設置工事(改正3)

女川原子力発電所第2号機 自動消火設備設置工事(Ⅱ期工事)購入仕様書(Rev. 3)(平成30年8月24日 決定)

女川原子力発電所第2号機 系統設計仕様書 ハロゲン化物自動消火設備(改訂3)

女川原子力発電所第2号機 ハロゲン化物自動消火設備 原子炉建屋MUWCポンプ室 外形図 図面番号NVN17000600T (REV1)

女川原子力発電所第2号機 原子炉建屋 地下M2階 ハロゲン化物自動消火設備配管平面図 図面番号F02-14112 SH. 4 (REV1)
工事管理体制 (実務体制) (2019年9月4日 承認)
自動消火設備設置工事状況表 (令和2年1月17日 現在)
女川2号機 消火設備等定期点検工事(1回目)二酸化炭素消火設備定期点検(1回目)工事要領書 (改訂0)
消火設備等定期点検工事 二酸化炭素消火設備定期点検工事 標準点検要領書(SCZ-U43-EB01)(改正16)
女川原子力発電所第1号機 消火設備等定期点検工事(1回目)二酸化炭素消火設備定期点検(1回目)工事報告書 (改正0)
女川原子力発電所第2号機 消火設備等定期点検工事(1回目)二酸化炭素消火設備定期点検(1回目)工事報告書 (改正0)
女川原子力発電所第3号機 消火設備等定期点検工事(1回目)二酸化炭素消火設備定期点検(1回目)工事報告書 (改正0)
不活性ガス消火設備機器点検記録(機器点検) (2019年4月11日点検)
不活性ガス消火設備機器点検記録(総合点検) (2019年4月11日点検)
原子炉建屋 二酸化炭素消火設備配管系統図 図番F02-2001 SH-1

(10) 検査ガイド BE0090 地震防護

検査項目 地震発生時に備えた設備の保管状況

資料名

女川原子力発電所 非常災害対策実施要領書(第50回改正)
女川原子力発電所第2号機 機械設備健全性確認点検工事(災害)B工事残留熱除去系ポンプ(A, B, C) 工事報告書(改訂0)(平成28年11月2日 承認)
女川原子力発電所第2号機 機械設備健全性確認工事(災害)A工事基本点検工事のうちHCU設備健全性確認工事 工事報告書(改正1)(平成27年9月2日 承認)
女川原子力発電所第2号機 機械設備健全性確認工事(災害)A工事基本点検工事のうちCRD設備健全性確認工事 工事報告書(改正1)(平成27年8月10日 承認)
女川原子力発電所第2号機 機械設備健全性確認工事(災害)A工事基本点検(非常用ディーゼル発電機点検)工事報告書(改正1)(平成27年8月21日 承認)
地震後健全性点検記録調査委員会要領書(第5回改正)
地震後における保安確認報告書(平成28年11月18日 承認)
制御建屋パトロールチェックシート(平成23年3月11日)
東北電力株式会社女川原子力発電所第1号機 地震後の中央制御室制御盤状態確認チェックシート(地震発生:平成23年3月11日)
令和元年度 女川原子力発電所 原子力防災訓練 実施計画概要(令和2年2月21日実施分)
令和元年度 女川原子力発電所総合防災訓練 訓練シナリオ(令和2年2月21日実施分)

原子力災害対策実施手順書(第51回改正)
女川原子力発電所電源機能等喪失時における原子炉施設の保全のための活動に係る対応要領書(第44回改正)
故障・トラブル時等の対応手順書(第175回改正)
令和元年度 原子力総合防災訓練について(Rev. 1)(令和2年2月20日決定)
電源確保訓練体制(Rev. 1)(令和2年2月21日実施分)
訓練実施による習熟度確認シート(1月実績)
令和元年度 原子力防災訓練 ふりかえりシート(令和2年2月21日実施分)

(11)ガイドBEO100 津波防護

検査項目 津波発生時に備えた設備の保管状況

資料名

女川原子力発電所 非常災害対策実施要領書(第50回改正)
原子力防災資機材等の点検記録(総務G関係)(令和元年12月実施分)
女川原子力発電所 気象観測装置定期点検工事 点検予実績表(Rev. 0)
女川原子力発電所 女川通信諸装置日常定期点検工事 工事報告書12月実施分(改正0)
女川原子力発電所防火管理要領書(第60回改正)
消防資機材および防火設備一覧表(令和2年12月29日 確認)
消防自動車性能試験の完了報告について(令和元年12月19日 承認)
消火器具点検票(令和元年11月1日～11月28日点検)
化学消防車 保守点検表(2019年11月19日 実施)
女川原子力発電所第2号機 機械設備健全性確認点検工事(災害)B工事残留熱除去系ポンプ(A, B, C) 工事報告書(改訂0)(平成28年11月2日 承認)
女川原子力発電所第2号機 機械設備健全性確認工事(災害)A工事基本点検工事のうちHCU設備健全性確認工事 工事報告書(改正1)(平成27年9月2日 承認)
女川原子力発電所第2号機 機械設備健全性確認工事(災害)A工事基本点検工事のうちCRD設備健全性確認工事 工事報告書(改正1)(平成27年8月10日 承認)
女川原子力発電所第2号機 機械設備健全性確認工事(災害)A工事基本点検(非常用ディーゼル発電機点検)工事報告書(改正1)(平成27年8月21日 承認)
地震後健全性点検記録調査委員会要領書(第5回改正)
地震後における保安確認報告書(平成28年11月18日 承認)
東北電力株式会社女川原子力発電所第1号機 地震後の中央制御室制御盤状態確認シート(地震発生:平成23年3月11日)
制御建屋パトロールチェックシート(平成23年3月11日)
原子力災害対策実施手順書(第51回改正)
女川原子力発電所電源機能等喪失時における原子炉施設の保全のための活動に係る対応要領書(第44回改正)

故障・トラブル時等の対応手順書(第175回改正)

令和元年度 女川原子力発電所 原子力防災訓練 実施計画概要(令和2年2月21日実施分)

令和元年度 女川原子力発電所総合防災訓練 訓練シナリオ(令和2年2月21日実施分)

令和元年度 原子力総合防災訓練について(Rev. 1)(令和2年2月20日決定)

(12)ガイドBQ0010 品質マネジメントシステムの運用(PI&R)

検査項目 半期検査

資料名

概要票(不適合管理票)令和元年10月～令和2年2月分 不適合区分Ⅱ、Ⅲ

(13)検査ガイド BQ0040 パフォーマンス指標の検証

検査項目 パフォーマンス指標の検証

資料名

安全実績PIデータ(2019年度第3四半期 東北電力株式会社 女川原子力発電所 2号機)

(14)ガイドBO1060 燃料体管理(運搬・貯蔵)

検査項目 燃料の取扱作業

資料名

女川原子力発電所第3号機 工事要領書 チャンネルボックス点検工事(A工事)(その2)

放射線防護指導書(兼放射線作業計画書)チャンネルボックス点検工事(A工事)(その2)

放射線防護指導書(兼放射線作業計画書)チャンネルボックス点検工事(B工事)

(15)ガイドBR0010 放射線被ばく管理

検査項目 放射性物質による汚染管理と持出物品の管理

資料名

小物物品搬出モニタ警報に伴う放射線管理記録(1・2号)

物品搬出時管理値超過報告書

物品等の搬出および運搬手順書(第31回改正)

A女190439 女川1・2号機 体表面ゲートモニタNo. 3の入口扉(管理区域側)故障

女川1・2号機 体表面ゲートモニタNo. 3の入口扉(管理区域側)故障

放射線管理通知書 体表面ゲートモニタ使用前の確認について

体表面ゲートモニタ入口扉の故障における計数率測定

体表面汚染の除染記録 身体着用物汚染 令和元年11月20日、令和元年11月26日

表面汚染密度測定記録(日報)〈1号機〉、〈2号機〉 令和2年1月21日、22日、23日

空気中の放射性物質濃度測定記録(日報)〈1号機〉、〈2号機〉 令和2年1月21日、

22日、23日

外部線量当量率等測定手順書(第51回改正)

管理区域入退域手順書(第49回改正)

廃棄物処理設備運転業務および運転関係付帯業務運用管理手引き(第31回改正)

体表面ゲートモニタNo. 3入口扉故障に伴う退域者の情報整理表

女川原子力発電所第2号機 第4階長期停止期間機器点検修繕工事(機械) 放射性廃棄物処理系 ドライウエル床ドレンサンプポンプ(A)分解点検 工事要領書

2号機 放射線作業日報(個別)令和2年1月20日

放射線作業日報(一括)令和2年1月21日、1月22日

パトロール結果 令和2年1月21日、22日、23日

2019年度【機械設備】ゴム手袋作業記録(1B・2B 区域)

1号機 放射線作業月報(放射線管理記録) 作業件名:廃棄物処理設備運転業務(固体廃棄物処理)

1, 2号機管理区域入退域記録 令和2年1月22日

2号 D/W HCWサンプポンプ(A)分解点検時における配置図(R2. 1. 22分)

6.2 チーム検査

(1) ガイド BQ0010 品質マネジメントシステムの運用

検査項目 年次検査

資料名

原子力 QMS_不適合管理・是正処置・予防処置要領(第28回改正)

不適合管理運用要領書(第35回改正)

CAP の暫定運用ガイド(暫定運用2版)

詳細票(不適合処置)2号 T/B HCW(HCD)サンプポンプ吐出配管からのにじみ

2号 T/B HCW(HCD)サンプポンプ吐出配管からのにじみ事象における今後の方針について

詳細票(不適合処置)2号機 燃料プール冷却浄化系ポンプ(B)の停止について

原子力発電所運転員の教育訓練要領書(第48回改正)

詳細票(不適合処置)掘削作業時における埋設ケーブル(海水温度モニタリング装置(St.

10)、1号放水口放射能モニタ)の切断

女川原子力発電所 埋設物の確認方法マニュアル(第6回改正)

原子力保安情報処理要領(第20回改正)

女川原子力発電所情報検討会要領書(第22回改正)

第164回(臨時)女川原子力発電所情報検討会次第/配布資料

原子力 QMS マネジメントレビュー要領(第20回改正)

実施部門マネジメントレビュー実施要領(第26回改正)

発電所長レビューマニュアル(第16回改正)

原子力 QMS データ分析要領(第24回)

原子力部門業務運営体制見直しの方向性について(報告)

各室部所のインプット比較表(H30FY 下期)
原子力 QMS 内部監査要領(第34回改正)
内部監査結果のトップマネジメントへの報告の手引き(第17回改正)
2019年度マネジメントレビューのインプット(内部監査部門のインプット(総括表))
2019年度原子力考査(原子力品質監査・原子力一般考査)の計画について
平成30年度下期原子力品質監査実施結果について(報告)
原子力 QMS 安全文化醸成および関係法令等遵守に係る実施要領(第13回改正)
「安全文化醸成および関係法令等遵守」に係る活動計画書兼報告書(令和元年度)
「安全文化醸成および関係法令等遵守」に係る活動計画書兼報告書(平成30年度)
原子力発電所との対話活動 計画(平成30年度)